



しろっこだより

赤穂市立城西小学校

〒678-0244

赤穂市城西町41番地

TEL 0791-42-0698

文責：北里 浩士



先日、生活指導に関する西播磨地域の研修会に出席しました。その中では、スマホ・パソコンの使用に関する講演会も行われました。「闇バイトの現状」や「ネットの世界で出会った人に会いに行く」という事案も話題にあがりました。講演会で紹介された映像には…、「ネットの世界でつながっている人に会いに行く」という事例がビデオで紹介されていました。

（ビデオの内容は…次のようなものです）

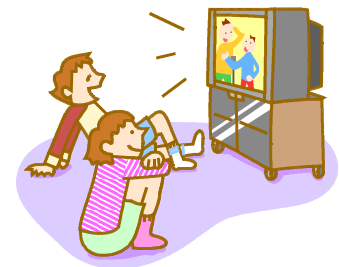
ある中学生は、いつも両親から、「（ゲームばかりしているけど）宿題は終わったのか！」「今度の試験は大丈夫なの…？」…としかられてばかりいました。そんな時に、中学生は、（家庭での悩み（しかられてばかりいる）を聞いてほしくて…）ゲームでつながっている年上の優しい人（これまでに会ったことはない）に会いに行きます。しかしながら、年上の人の態度は急変し、その人から誘拐されそうになり、何とか逃げ出した…という内容でした。

もちろん、ビデオの世界の作り話ではありますが、実際に起こり得るお話かもしれません。インターネットの世界には、「親切で良い人」もたくさんいます。でも、その反対に、「私たちを怖い目にあわせる人」「私たちをだまそうとしている人」もいるかもしれません。インターネットの世界では、「怖い目にあうかもしれない」「だまされるかもしれない」と用心する心が必要です。

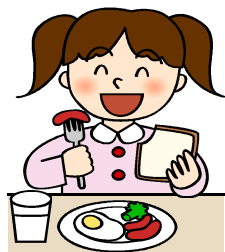
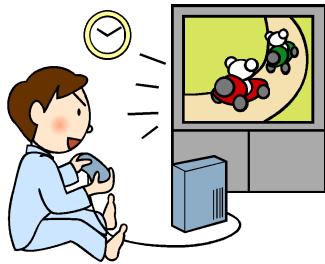
長い休み中の生活について

第6号でも書かせていただいたように、間もなく、「44日間」の夏休みに入ります。「44日間」は、家庭での生活が中心となります。自由に過ごせる時間も増えるかもしれませんが、時間の使い方に気を付けないと、生活リズムをくずしてしまうこともあります。

夏休みの生活で、心がけていただきたいことをいくつか書かせていただきます。



（裏面に続きます）



①お家での役割をもたせる

子どもは、保護者の皆様の将来を担う大切な存在でもあります。学校でも地域でもご家庭でも大切に育てていかなければなりません、大切にはしていますが、子どもは「お客様」ではありません。家族の一員として、お家での役割をもたせてほしいと思います。

「新聞を取ってくる」「食事の用意・後片付け」「玄関の掃除」「お風呂の掃除」「洗たく物の整理」など、できることがたくさんあります。お家のためにも働く習慣を付けてほしいです。

②生活リズムを安定させる

夏休み中は、自由な時間が増えて、テレビを見る時間やスマホ・パソコン・ゲームに触れる時間も長くなるかもしれません。寝る前に、ゲームをする時間が増えて、「夜型の生活」になり、朝が起きられない…ということもあるかもしれません。「夏休みの生活表」を活用するなど、生活リズムを安定させたいですね。

③子どもたちの生活で起こっていることを知る

夏休みが終わると、市内の小学校・中学校から子どもたちの問題行動を耳にすることがあります。

（その中身は…）

「LINE（ライン）やメールによる友人間のトラブル」「ネットによるトラブルに巻き込まれる」「ゲームによる多額の課金」「SNS上に画像や動画をあげる

ことによるトラブル」など、スマホを介したものが多く傾向にあります。スマホは、学習でも活用できるたいへん便利なツールですが、使い方を間違えると、自分も相手も傷つけることがあります。子どもたちの生活が閉ざされないように（見えなくならないように）していきたいものです。

【1学期の御礼】

間もなく、1学期の生活が終わります。子どもたちが大きな事故や事件に遭うこともなく、毎日の生活が無事に送れたことに御礼を申し上げます。「通学時の見守り活動」「各種学校行事へのご支援」「教育活動への準備」「ご家庭でのお声かけ」等、ありがとうございました。

